

# EPISODE 6-7

## 英雄たちの屈辱

執刀医：月森孝介 & ミラ・キシマ

患者名 ギルス感染者4名

身長 —

体重 —

患部 脾臓、左肺、胃、心臓 バイタル 99(99) 手術時間(分) 10:00:00

手術要項 ①4人のギルス感染者を助ける。



### The procedure of an operation

#### 第1手術 執刀医：月森孝介

- 01 テタルティを駆除(テタルティ→P28)  
(処置の順番は次ページ図版を参照のこと)

#### 第2手術 執刀医：ミラ・キシマ

- 02 大裂傷を処置(大裂傷→P24)

- 03 出血線×4を縫合(出血線・大→P19)

- 04 キリアキ×4を倒す(キリアキ→P27)

- 05 すべての出血線を縫合(出血線・大→P19)

- 06 バイタルを全回復(バイタル回復→P18)

- 07 すべての切り傷を治療(出血線・小→P18)

- 08 キリアキを倒す(キリアキ→P27)

- 09 キリアキマザーを倒す(キリアキ→P27)

#### 第3手術 執刀医：月森孝介

- 10 血だまりを吸引(血だまり→P22)

- 11 デフテラ1対を駆除(デフテラ→P27)

- 12 バイタルを全回復(バイタル回復→P18)

#### 第1手術



- 01 次ページ下の手順を参考にテタルティを除去。気体を逃がすと手術失敗となるので注意すること。

#### 第2手術



- 02 03 これまでに幾度となく縫合した出血線と大裂傷。ミスをしたように最速でその処置を行なう。



- 06 07 キリアキ4体を焼却し、出血線・大のみを縫合。バイタル回復後に切開痕を治療し、次の手順へ。



- 08 キリアキ×1とマザー×1が同時に出現。さらにキリアキを焼却し、増える出血線の数を抑えよう。



- 09 閉創と閉鎖時のバイタルは、1ヶ台でなければ回復の必要はない。それよりも時間を惜しもう。

#### 第3手術



- 10 術野に血だまりが発生する。視認性確保のため、この手術では血だまりの吸引を適宜行なうこと。

- 13 残りのデフテラ1対を駆除(デフテラ→P27)

- 14 デフテラが生み出す腫瘍をすべて焼却(ギルス性腫瘍→P28)

#### 第4手術 執刀医：ミラ・キシマ

- 15 出血線×4を縫合(出血線・大→P19)

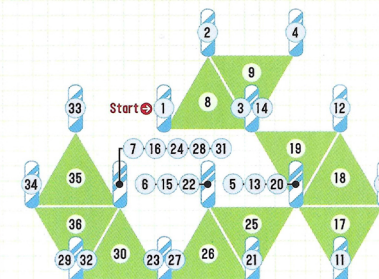
- 16 バイタルを全回復(バイタル回復→P18)

- 17 パラスケヴィを駆除(パラスケヴィ→P29)

- 18 すべての出血線を縫合(出血線・大→P19)

The patient is saved!

#### ✓ 楔と膜を除去する順番



上の図は6-7執刀スタート時のテタルティ初期状態。  
●内の数字は楔を、○内の数字は膜を摘出する順番を示す。この手術での仕切り直しのタイミングは、⑨、⑬、⑲、⑳、㉓を除去したあと。これを踏まえて、手順全体を①～⑨、⑩～⑲、⑳～㉓、㉔～㉗、㉘～㉚、㉛～㉝の5回に分けて除去していく。操作ミスさえなければ、1分少々で処置完了できるはずだ。

#### SPECIAL BONUS

SPECIAL BONUS 獲得条件	Easy	Normal	Hard	得点	ランク	得点
MAX CHAIN○○○以上	80	130	150	500	C	0 ~ 20999
Miss判定なし	—	—	—	500	B	21000 ~ 21999
○○○秒以上残して手術終了※	120	180	200	300	A	22000 ~ 22999
膜を○○枚以上増殖させない	20	10	5	700	S	23000 ~
※分表示はそれぞれ、Easy 2:00 Normal 3:00 Hard 3:20					XS	24000 ~

#### 第3手術



- 11 デフテラの処置は3-4と同様に行なう。ギルス性腫瘍の焼却と血だまりの吸引を最優先に進めよう。

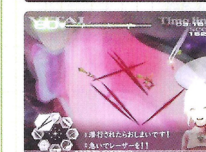


- 14 この手術も最低限のバイタルがあれば、そのまま閉鎖する。ヒールゼリーの塗布で十分間に合う。

#### 第4手術



- 17 - 01 患部は前回と同じ心臓。パラスケヴィが術野に潜ってしまった場合、即ゲームオーバーとなる。



- 17 - 02 5-6と同様の手順でパラスケヴィを摘出。的確にレーザーで動きを止めていれば失敗することはない。